



ILC・東北放射光セミナー

～加速器関連産業参入に向けて～

東北では自動車産業や航空機産業の集積が進展しつつある中、新たな産業としてILC、東北放射光施設、山形大学重粒子線がん治療装置などの加速器関連プロジェクトに期待が寄せられています。そこで、今回はILC及び東北放射光施設に地域企業が参入することにより、東北の産業にどのような付加価値をもたらすかなど、これまで第一線で携わってきた専門家に解説して頂きます。

また、東経連ビジネスセンターに設置し、ILCや東北放射光等への参入及びマッチングなどを支援する東北地域加速器関連産業集積コーディネーターチームの取り組みも紹介いたします。



参加
無料

開催日 平成29年 **1月20日(金)**
 時間 13:30～16:30
 場所 福島医療機器開発支援センター
 小研修室1
 (郡山市富田町字満水田27番8)
 定員 50名



講演① ILC計画の概要およびBNCTについて

吉岡 正和 氏 東北大学・岩手大学客員教授
 高エネルギー加速器研究機構(KEK) 名誉教授

講演② 加速器関連産業における産学連携の取り組み

山中 将 氏 高エネルギー加速器研究機構(KEK) 教授・
 機械工学センター長

※セミナー終了後、希望者を対象に「福島医療機器開発支援センター」の見学会(30分程度)を開催いたしますので、あわせてご参加ください。

【問合せ・申込先】東経連ビジネスセンター

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL:022-397-9098 FAX:022-262-7055

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailでお申し込みください。

主催：東経連ビジネスセンター

共催：公益財団法人福島県産業振興センター、一般社団法人先端加速器科学技術推進協議会、
 一般社団法人東北経済連合会、東北ILC推進協議会



<講師プロフィール>

吉岡 正和 氏 東北大学・岩手大学 客員教授(KEK名誉教授)

京都大学理学博士号取得。加速器研究30年以上のキャリアを誇り、KEK-BファクトリーやJ-PARCの大型加速器の研究・建設に携わられたほか、がん治療のためのホウ素中性子捕捉治療<BNCT>の開発にも尽力されています。

山中 将 氏 高エネルギー加速器研究機構 教授・機械工学センター長

東北大学工学博士号取得。民間企業の勤務経験等を活かし、産学両面から産学連携の取組を推進。KEK機械工学センター長として、KEKが推進する計画や実験装置開発に対し、製造及びエンジニアリング支援の中心を担っておられます。

<参加申込書>

参加をご希望の方は、本申込書をFAXいただくか、下記アドレスに以下の項目をメール等でご送信ください。

送信先: 東経連ビジネスセンター 亀澤あて

FAX:022-262-7055 / E-mail:y-kamezawa@tokeiren.or.jp

ILC・東北放射光セミナー

～加速器関連産業参入に向けて～

開催場所 ふくしま医療機器開発支援センター 小研修室1
(郡山市富田町字満水田27番8)

会社名・団体名	
TEL	
FAX	
E-mail	

部署名	役職名	参加者氏名	ふくしま医療機器 開発支援センター 見学会
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加
			参加・不参加

※ご記入いただいた情報は、主催団体・セミナー開催事務局において本事業事務処理の目的のみに使用します。